

## 証明制度の概要

制度の名称	森林管理協議会 (Forest Stewardship Council、FSC) 森林証明の仕組み (Forest Certification Scheme) (森林管理および生産流通加工 (管理の連鎖) 過程の管理認証の両方を対象とする)
対象地域	全世界 (2006年12月31日現在、中国にはFSC FM 証明書が与えられている5つの森林管理ユニットがあり、FSC COC 証明書が与えられている木材加工会社は221にのぼる)。
証明制度の概要	<b>証明書の発行母体</b> FSC インターナショナルにより認可された独立認証機関および第三者認証機関。 <b>発行手続きの概要</b> 申請 - 事前評価 - 本評価 - 専門家による評価 - 証明書の発行 - 監視 <b>制度が証明するのは合法性のみか、あるいは合法性と持続可能性の両方か</b> 合法性と持続可能性の両方
伐採時点の合法性を確認する仕組み	<b>合法性の定義</b> FSC の文書を参照のこと。 <b>関連する法令</b> FSC の文書を参照のこと。 <b>想定される違法行為の内容</b> FSC の文書を参照のこと。 <b>合法性を確認する文書、その保管・確認手法</b> FSC の文書を参照のこと。 <b>第三者および行政などによる信頼性確保の仕組み</b> FSC の文書を参照のこと。
持続可能性を確認する仕組み	<b>持続可能性の定義</b> FSC の文書を参照のこと。 <b>持続可能性を確認する文書、その保管・確認手法</b> FSC の文書を参照のこと。 <b>第三者および行政などによる信頼性確保の仕組み</b> FSC 森林証明の仕組み (森林管理および生産流通加工過程の管理認証の両方を対象とする)。
分別管理の仕組み	<b>伐採から輸出までの取引の実態</b> FSC の文書を参照のこと。 <b>分別管理を確保する手法</b> FSC の文書を参照のこと。 <b>第三者および行政などによる信頼性確保の仕組み</b> FSC 森林証明の仕組み (森林管理および生産流通加工 (管理の連鎖) 過程の管理認証の両方を対象とする)。
今後の課題と展望	<b>システムに対する批判および問題点の認識</b> システムがあまりに環境志向であり、特に植林地の原則が厳しすぎる。1998年以降の自然林保護プログラム (NFPP) の実施により、中国では植林地が木材供給の主たる供給源となっているため、FSC の仕組みを中国に広く適用することは大きな難題である。また、FSC 認証の費用が非常に高い。これは、直接費については、中国のFSCにより認可された認証機関が不足していること (海外出張や中国人以外の監査員に高い費用がかかることになる)、また間接費については、より一層厳しいFSCの基準を満たすためにさらなる改善が行われることによる。さらに、FSCにより認可された林産物の国内市場が非常に限られている。 <b>改善の手続き</b> FSC の文書を参照のこと。 <b>今後の展望</b> 概して良好。
参考記述責任者	<b>ホームページ:</b> <a href="http://www.fsc.org">www.fsc.org</a> 、 <a href="http://www.forestry.gov.cn">www.forestry.gov.cn</a> 、 <a href="http://www.caf.ac.cn">www.caf.ac.cn</a> 、 <a href="http://www.cfcn.cn">www.cfcn.cn</a> <b>連絡先:</b> 氏名: Lu Wenming 教授 肩書き: 国際協力部部長 (Director of Division of International Cooperation) 組織: チャイナ アカデミー オブ フォレストリ (China Academy of Forestry) Eメール: <a href="mailto:luwenmingcaf@126.com">luwenmingcaf@126.com</a>